

## 集 団 討 論 課 題 ①

### 企業の人材確保に向けた取り組みについて

福井県の有効求人倍率は全国平均を大きく上回り、4年以上連続で全国1位となるなど、中小・小規模事業者を中心に人手不足が深刻化しており、若年層の確保や職場定着の促進が喫緊の課題となっている。

課題 これらの課題を解決し、県内企業において必要な人材を確保するために県として取り組むべき施策について議論してください。

## 集 団 討 論 課 題 ②

### 北陸新幹線開業効果の最大化に向けた取り組みについて

福井県では、令和6年春の北陸新幹線福井・敦賀開業を「百年に一度の好機」と捉え、福井県の知名度向上や観光地の活性化、交流人口の増加等に期待が高まる一方で、開業に伴い懸念される問題も存在する。

課題 北陸新幹線開業による効果を最大化するために解決すべき短期的な課題と長期的な課題をそれぞれ挙げ、課題解決に向けて県が取り組むべき施策について議論してください。

## 集 団 討 論 課 題 ③

### 行政分野へのチャットGPT（対話型AI）導入について

令和5年4月に神奈川県横須賀市がチャットGPT（対話型AI）の活用実証を全国で初めて開始し、福井県においても全面的な導入に向け検証が進められるなど、チャットGPTには自治体の業務効率化に向けて大きな期待が寄せられている一方、個人情報の流出や著作権侵害などの問題も懸念されている。

課題 行政分野へのチャットGPT導入を進めることで得られる効果と生じる課題を踏まえ、有効な活用策について議論してください。

## 集 団 討 論 課 題 ④

### 女性活躍の推進について

令和5年6月に閣議決定された男女共同参画白書では、「男性は仕事」「女性は家庭」という「昭和モデル」から、すべての人が希望に応じて家庭でも仕事でも活躍できる「令和モデル」への切り替えを進めることとしており、福井県においても男性の育児休業取得促進、「女性活躍課」の新設など、家庭と仕事の両立、女性のキャリアアップ支援に力を入れている。

課題 「令和モデル」の実現に向けて県が取り組むべき施策について、仕事面、家庭面の課題を踏まえた上で議論してください。

## 集 団 討 論 課 題 ⑤

### アフターコロナへの対応について

新型コロナウイルス感染症は、働き方やライフスタイルの変化、デジタル化など、社会経済に大きな変革をもたらし、在宅勤務など新たな働き方の浸透による人手不足の解消やデジタル化による新たな製品・サービスの創出などが期待される一方、変化に対応していくためには働き手のスキルやビジネスモデルなどへの新たな発想が求められる。

課題 アフターコロナにおいて、自治体や企業それぞれが果たすべき役割と必要な取り組みについて議論してください。

## 集 団 討 論 課 題 ⑥

### 効果的な広報について

昨今、全国の自治体では、それぞれの地域の魅力を発信するPR動画を制作しており、福井県においても広報広聴課においてYouTubeチャンネル「おいでよ！ふくい」をはじめ、ツイッターやインスタグラム等のSNSも活用し、様々な手段で情報発信を行っている。

課題 SNSや新聞など各広報媒体における情報発信の課題を踏まえ、あなたが広報広聴課に配属されたと仮定し、国内外の方に福井県の魅力を知ってもらうために効果的な情報発信について議論してください。